



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年11月6日

上場会社名 兼松エンジニアリング株式会社 上場取引所 東
コード番号 6402 URL <https://www.kanematsu-eng.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 山本 琴一
問合せ先責任者（役職名） 管理部門執行役員（氏名） 森 和弘 TEL 088-845-5511
半期報告書提出予定日 2025年11月11日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	7,206	2.4	734	24.8	744	23.7	525	26.3
2025年3月期中間期	7,035	20.5	588	48.5	601	47.6	416	49.2

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	107.46	—
2025年3月期中間期	85.23	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	12,614	7,437	59.0
2025年3月期	12,079	7,140	59.1

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 7,437百万円 2025年3月期 7,140百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	58.00	58.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2025年3月期 期末配当金の内訳 普通配当12円00銭 特別配当38円00銭

2026年3月期（予想） 期末配当金の内訳 普通配当12円00銭 特別配当46円00銭

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,800	3.8	1,180	23.7	1,200	23.3	840	20.0	171.62

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2026年3月期の通期業績予想を据え置きした理由につきましては、添付資料2ページをご覧ください。

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期中間期	5,564,000株	2025年3月期	5,564,000株
2026年3月期中間期	667,075株	2025年3月期	675,775株
2026年3月期中間期	4,892,175株	2025年3月期中間期	4,885,085株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（中間期）

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間貸借対照表	3
(2) 中間損益計算書	5
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. その他	8
(1) 生産、受注及び販売の状況	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間における我が国経済は、アメリカの通商政策等による影響が自動車産業を中心にみられるものの、景気は緩やかに回復しております。先行きにつきましては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されますが、アメリカの通商政策等の影響による景気の下振れリスクには留意が必要となっております。加えて、物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響なども、我が国の景気を下押しするリスクとなっております。

かかる状況下、当中間会計期間は、粉粒体吸引・圧送車の販売増加、高圧洗浄車の販売増加及び部品販売も伸長したことにより、前年中間期比増収・増益の結果となりました。

業績(数値)につきましては、前中間会計期間に比べ受注高は1,308百万円増の8,387百万円(前年中間期比18.5%増)、売上高は170百万円増の7,206百万円(前年中間期比2.4%増)となりました。損益につきましては、営業利益は145百万円増の734百万円(前年中間期比24.8%増)、経常利益は142百万円増の744百万円(前年中間期比23.7%増)、中間純利益は109百万円増の525百万円(前年中間期比26.3%増)を計上することとなりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①財政状態

当中間会計期間末の総資産は、前事業年度末残高に比べ534百万円増加し、12,614百万円となりました。これは主に、有形固定資産の減少61百万円、棚卸資産の減少44百万円、無形固定資産の減少37百万円及び繰延税金資産の減少28百万円はありましたが、現金及び預金の増加593百万円、売上債権の増加74百万円、未収入金の増加28百万円及び前払費用の増加11百万円によるものであります。

負債は、前事業年度末残高に比べ238百万円増加し、5,177百万円となりました。これは主に、借入金の減少174百万円、未払消費税等の減少116百万円、未払法人税等の減少82百万円、未払費用の減少28百万円、引当金の減少28百万円及び未払金の減少6百万円はありましたが、仕入債務の増加604百万円及び契約負債の増加71百万円によるものであります。

純資産は、前事業年度末残高に比べ296百万円増加し、7,437百万円となりました。これは主に、剰余金の配当244百万円はありましたが、中間純利益の計上525百万円及び自己株式の処分11百万円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

営業活動の結果得られた資金は、1,066百万円(前年中間期比21.3%減)となりました。これは主に、法人税等の支払額289百万円、未払消費税等の減少116百万円、売上債権の増加73百万円及び引当金の減少29百万円はありましたが、税引前中間純利益の計上762百万円、仕入債務の増加573百万円、減価償却費の計上187百万円及び棚卸資産の減少44百万円によるものであります。

投資活動の結果使用した資金は、54百万円(前年中間期比33.8%増)となりました。これは主に、固定資産の取得による支出53百万円によるものであります。

財務活動の結果使用した資金は、417百万円(前年中間期比7.9%増)となりました。これは主に、配当金の支払額241百万円及び長期借入金の返済による支出174百万円によるものであります。

従いまして、現金及び現金同等物の当中間期末残高は、前事業年度末残高に比べ593百万円増加し、1,767百万円(前期比50.6%増)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2025年8月5日付の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました業績予想を据え置いております。

当中間会計期間末においては、足元の受注環境は引き続き好調であり、受注残高は前事業年度末と比べ増加しておりますが、生産状況、部材高騰や部材調達の不透明感を勘案し、通期業績予想は据え置くことといたしました。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,579,529	2,172,695
受取手形	243,793	94,965
電子記録債権	839,129	936,002
売掛金	1,370,293	1,496,640
商品及び製品	336,803	117,805
仕掛品	1,974,573	2,103,152
原材料及び貯蔵品	303,286	349,415
その他	60,173	92,117
貸倒引当金	△1,226	△1,263
流動資産合計	6,706,357	7,361,529
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,602,695	2,557,284
土地	1,509,649	1,509,649
その他（純額）	557,084	540,691
有形固定資産合計	4,669,429	4,607,626
無形固定資産	232,333	195,278
投資その他の資産		
繰延税金資産	420,766	391,996
その他	51,085	57,583
貸倒引当金	△627	—
投資その他の資産合計	471,224	449,579
固定資産合計	5,372,987	5,252,483
資産合計	12,079,345	12,614,013

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	173,402	234,507
電子記録債務	774,012	1,200,842
買掛金	739,443	855,796
1年内返済予定の長期借入金	349,996	349,996
未払法人税等	311,331	229,299
賞与引当金	466,720	468,140
役員賞与引当金	23,200	5,435
製品保証引当金	66,000	52,000
その他	589,193	509,422
流動負債合計	3,493,298	3,905,439
固定負債		
長期借入金	1,132,517	957,519
退職給付引当金	298,846	300,533
その他	14,326	13,519
固定負債合計	1,445,690	1,271,571
負債合計	4,938,988	5,177,010
純資産の部		
株主資本		
資本金	313,700	313,700
資本剰余金	356,021	356,021
利益剰余金	7,281,745	7,562,815
自己株式	△817,135	△805,538
株主資本合計	7,134,331	7,426,998
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,024	10,004
評価・換算差額等合計	6,024	10,004
純資産合計	7,140,356	7,437,002
負債純資産合計	12,079,345	12,614,013

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	7,035,674	7,206,616
売上原価	5,402,336	5,316,702
売上総利益	1,633,338	1,889,913
販売費及び一般管理費	1,044,568	1,155,396
営業利益	588,770	734,516
営業外収益		
受取利息	36	460
受取賃貸料	9,571	10,146
未払配当金除斥益	5,494	5,038
その他	2,788	2,613
営業外収益合計	17,891	18,258
営業外費用		
支払利息	4,049	7,390
為替差損	73	537
自己株式処分費用	750	463
株式報酬費用消滅損	378	245
その他	2	5
営業外費用合計	5,256	8,642
経常利益	601,405	744,132
特別利益		
固定資産売却益	18	—
補助金収入	—	18,030
特別利益合計	18	18,030
特別損失		
固定資産除却損	0	23
特別損失合計	0	23
税引前中間純利益	601,423	762,138
法人税、住民税及び事業税	185,558	209,089
法人税等調整額	△512	27,357
法人税等合計	185,046	236,446
中間純利益	416,377	525,692

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	601,423	762,138
減価償却費	201,284	187,511
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△291	△589
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△11,840	1,420
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△15,060	△17,765
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	—	△14,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	12,186	1,686
受取利息及び受取配当金	△630	△1,147
支払利息	4,049	7,390
売上債権の増減額 (△は増加)	583,003	△73,763
棚卸資産の増減額 (△は増加)	222,772	44,291
仕入債務の増減額 (△は減少)	△135,854	573,589
未払消費税等の増減額 (△は減少)	69,329	△116,430
その他	△187,013	7,260
小計	1,343,360	1,361,592
利息及び配当金の受取額	630	1,147
利息の支払額	△4,049	△7,390
補助金の受取額	10,893	—
法人税等の支払額	△14,460	△289,318
法人税等の還付額	18,215	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,354,589	1,066,030
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△38,999	△51,327
有形固定資産の売却による収入	1,753	—
無形固定資産の取得による支出	△3,867	△2,212
その他	292	△1,082
投資活動によるキャッシュ・フロー	△40,820	△54,622
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△174,998	△174,998
リース債務の返済による支出	△538	△807
自己株式の取得による支出	△24	—
自己株式の処分による支出	△750	△463
配当金の支払額	△210,921	△241,414
財務活動によるキャッシュ・フロー	△387,232	△417,682
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	926,536	593,725
現金及び現金同等物の期首残高	1,092,714	1,174,161
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,019,250	1,767,886

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前中間会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

当社は、環境整備機器関連事業並びにこれらの付帯業務の単一事業であります。従いまして、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

II 当中間会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

当社は、環境整備機器関連事業並びにこれらの付帯業務の単一事業であります。従いまして、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社は、環境整備機器関連事業並びにこれらの付帯業務の単一事業であるため、セグメントごとに記載しておりません。

当中間会計期間における生産実績、受注実績及び販売実績を製品の品目ごとに示すと、次のとおりであります。

① 生産実績

品目	生産高(千円)	前年中間期比(%)
強力吸引作業車	5,236,932	+4.4
高压洗浄車	917,671	+0.5
粉粒体吸引・圧送車	142,211	+79.0
部品売上	617,577	+10.5
その他	551,783	+63.0
合計	7,466,176	+8.1

(注) 1 生産高は、販売価格によるとともに、消費税等は含まれておりません。

2 その他は、上記品目に属さない製品、デモ車の生産等が主なものであります。

② 受注実績

品目	受注高(千円)	前年中間期比(%)	受注残高(千円)	前年中間期比(%)
強力吸引作業車	6,033,055	+27.2	9,616,930	+22.9
高压洗浄車	1,021,410	△5.9	1,752,110	+20.8
粉粒体吸引・圧送車	221,400	+35.2	385,600	+13.4
部品売上	617,577	+10.5	—	—
その他	494,027	△6.8	935,962	+60.2
合計	8,387,469	+18.5	12,690,602	+24.4

(注) 1 受注高及び受注残高は、販売価格によるとともに、消費税等は含まれておりません。

2 その他は、上記品目に属さない製品、デモ車・中古車及び修理改造等の受注が主なものであります。

3 受注残高には、翌事業年度以降の納入予定金額が含まれております。

③ 販売実績

品目	販売高(千円)	前年中間期比(%)
強力吸引作業車	5,216,255	△0.8
高压洗浄車	921,731	+2.2
粉粒体吸引・圧送車	118,700	—
部品売上	617,577	+10.5
その他	332,352	+4.5
合計	7,206,616	+2.4

(注) 1 販売高には、消費税等は含まれておりません。

2 その他は、上記品目に属さない製品、デモ車・中古車の販売及び修理改造等が主なものであります。